

母子・父子・寡婦福祉資金貸付金ヒアリングシートのご記入にあたって

母子父子寡婦福祉資金貸付金の事前相談時に、ヒアリングシートのご記入をお願いしています。

～貸付申請までの流れ～

1. 事前相談(ヒアリングシートの記入及び聞き取り)

ご記入いただいた情報をもとに、貸付条件に該当するか確認します。

貸付条件に該当するか否かをご連絡します。(数日～1週間程度)

※ ご記入いただく貸付希望額については、ご希望に添えない場合があります。

2. 貸付申請(面談) ※事前予約必要

本市の貸付申請については、申請者本人、児童(子)(児童(子)のための資金を借りる場合)、連帯保証人と担当者による面談で、貸付け内容と返済計画の確認・申請書類の記入・添付書類の確認を行います。

※ 貸付申請は、毎月月末締切です。(口座への入金は、申請月の翌月末です。)
ただし、修学資金等で翌年度の授業料にあたる資金は、翌年度の4月末です。

～貸付申請をされるにあたっての注意事項～

※ 支払・契約後の申請はできませんので、事前にご相談ください。

※ 就学支度資金・修学資金等の申請について

・合否の出していない時点での申請は受け付けできません。

(併願の場合は、入学する学校が決定してからの申請となります。)

合否がわかり次第ご連絡ください。

・日本学生支援機構や他の公的な資金との併用はできません。

※ 事前相談から貸付申請までに期間があく場合は、
再度聞き取りをさせていただくことがありますのでご了承ください。

※ 事前相談、申請内容に虚偽のある場合は、貸付決定の取り消し又は貸付金の
一括返済となる場合もあります。

[お問合せ先]

奈良市子ども未来部子ども育成課
電話 0742-32-5670 [貸付相談専用]

0742-34-5042 [課直通]

月～金曜日 9:00～17:00

e-mail:kodomoikusei@city.nara.lg.jp

5 あなたに転居の予定はありますか。 (はい・いいえ)

⇒ 「はい」と答えられた方は、いつ頃、どちらに転居の予定ですか。

(年 月頃、 市・区・町・村)
(転居理由)

6 あなたは生活保護を受けていますか。 (はい・いいえ)

⇒ 「はい」と答えられた方は、受給が開始された時期と担当ケースワーカーについて教えてください。

(年 月頃から) 担当CW _____

7 この貸付制度を利用するのは、初めてですか。 (はい・いいえ)

⇒ 「いいえ」と答えられた方は、いつ頃、どちらで借り受けられましたか。

(年頃、 市・区・町・村で)

8 この貸付制度を利用する場合、連帯保証人をたてるのは可能ですか。(はい・いいえ)

⇒ 「はい」と答えられた方は、連帯保証人についてご記入ください。

氏名		生年月日	年 月 日 (歳)
住所	〒 _____ <input type="checkbox"/> 持ち家 <input type="checkbox"/> 賃貸		
	連絡先 (自宅) _____ (携帯) _____		
あなたとの関係性	【親族以外の方を連帯保証人とする場合は、関係性や選んだ理由についてご記入ください】		
勤務先		雇用形態	正社員 / 非常勤(パート) / 自営 / その他
年収	万円	世帯状況	配偶者(無 / 有) 子(無 / 有 (人))

9 市税や公共料金等の納入状況について教えてください。

①税金 滞納 無・有 (円 税)

②公共料金 滞納 無・有 (電気 カ月分 円)

(ガス カ月分 円)

(水道 カ月分 円)

③国民健康保険料 滞納 無・有 (円)

④家賃 滞納 無・有 (カ月分 円)

⇒ 滞納があるものについて、納付の相談をしていますか (している・していない)

⇒ 相談をしている場合 取り決め状況 (月 円 / 回払い)

10 自己破産の申し立てをされたことはありますか。 (はい・いいえ)

⇒ 「はい」と答えられた方は、内容について教えてください。

(年頃申し立て / 免責決定 : されている 年頃・されていない)

11 あなたは現在、誰かの連帯保証人になっていますか。 (例: 奨学金、住居、事業など)

(はい・いいえ ⇒ 「はい」と答えられた方は、内容についてご記入ください。

名称・種類など _____

12 現在、他に貸付や融資(住宅ローン、カードローンなど)を受けていますか。

(はい・いいえ) ⇒ 「はい」と答えられた方は、以下に内容を記入してください。
 ※ローン等の返済残額等が分かる書類を添付してください

	借入総額	返済月額 返済期間	未償還額	借入内容
母子父子寡婦福祉資金	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月 月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
日本学生支援機構 (旧育英会)	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月 月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
県奨学資金	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月 月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
社会福祉協議会貸付	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月 月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
教育ローン	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月 月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
住宅ローン	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
車ローン	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
カードローン (リボ払い含む) 消費者金融等	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月 月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
その他(親類・知人等)	円	月額 (円) 期間 年 月～ 年 月	円	
計	円		円	

13 あなたが利用を希望する貸付資金の種類は何ですか

修学資金・就学支度・修業・技能習得・生活・転宅・その他()

14 貸付を希望する理由をご記入ください<具体的に>

15 必要金額等について、教えてください。

【就学支度・修学・修業・技能習得】※学費等の明細を提出してください

進学者氏名		続柄		生年月日	年	月	日
進学先学校名		学部・コース等					
①就学支度	受験日	月	日	合格発表	月	日	納入締切
必要経費	入学金	円	制服代	円	学用品 (体操服等)	円	
	教科書代	円	設備費等 (入学時にのみ支払うもの)	円	合計	円	
貸付希望金額	円						

② 修学・修業・技能習得

貸付希望金額	月額	円	貸付総額	円	貸付期間	年	月	～	年	月
必要経費		授業料	設備費等	諸経費	交通費	その他	総経費			
	1年	円	円	円	円	円	円			
	2年	円	円	円	円	円	円			
	3年	円	円	円	円	円	円			
	4年	円	円	円	円	円	円			
	合計	円	円	円	円	円	円			

他の奨学金等を受ける予定について	日本学生支援機構	未定/採用	給付型:区分()/第1種:月()円/第2種:月()円
	その他の奨学金	(具体的にご記入ください)	

★修学(修業)資金貸付対象月額の計算

(総経費) _____ 円 - (給付金・その他貸付金) _____ 円 = _____ 円(A)

(A) _____ 円 ÷ 修学(修業)月数 _____ 月 = _____ 円

※貸付対象月額は1,000円未満切り捨て/貸付上限額を超えている場合は上限まで

【その他資金】※必要金額の明細(見積もり等)を提出してください

必要金額	円	(内訳)
------	---	------

※ (必要金額) _____ 円 - (貸付上限金額) _____ 円 = (自己負担金額) _____ 円

16 立替払いや自己負担金が必要になる場合、どうされるか教えてください。

① 自己資金(貯金、学資保険等)で捻出する

② 別のところで借りる ⇒ どこで借りますか ()

いくら借りますか () 円 ()

※最終的な貸付の可否及び貸付金額は、申請後の審査によって決定します。

家計状況確認書

氏名

収入		
項目	月額	備考
就労収入(手取り収入)	約 円	
児童扶養手当	約 円	
児童手当	約 円	
特別児童扶養手当	約 円	
養育費	約 円	
親・子からの仕送り	約 円	
その他()	約 円	
計	約 円	

賞与(寸志・一時金含む)	約 円	年()回支給
貯蓄金額	約 円	

支出		
項目	月額	備考
家賃(共益費、駐車場代を含む)	約 円	住宅ローンの場合は修繕積立費・管理費を含む
光熱水費	電気代 約 円	
	ガス代 約 円	
	水道代 約 円	
食費	約 円	
通信費	インターネット代 約 円	
	携帯代 約 円	
	固定電話代 約 円	
自動車、バイク等維持費	ガソリン代 約 円	
	車の保険代 約 円	
	車税 約 円	
子どもの教育費	学費、学校諸経費 約 円	
	習い事 約 円	
医療費	約 円	
生活雑貨・被服費等	約 円	
美容費	約 円	
仕事にかかる費用(交通費等)	約 円	
税金(固定資産税等)	約 円	
社会保険料(国民健康保険料、国民年金保険料等)	約 円	
保険料(生命、医療、損保、個人年金など)	約 円	
ローン()	約 円	
その他	約 円	
計	約 円	